

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年08月30日

計画の名称	潟上市における快適な住環境整備及び水質保全の実現													
計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	潟上市													
計画の目標	下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、自然環境の保全を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		189	A	189	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道処理人口普及率を91.2%(H28当初)から92.3%(H29末)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口/総人口(人)×100	H28 91%		H29 92%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	管渠(汚水)	新設	蒲沼地区面整備	L = 1,360m 150mm	潟上市						152		未策定	
	A07-002	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	管渠(汚水)	新設	蓮沼地区設計及び面整備	L = 130m 150mm M P 1 基	潟上市						37		-	
												小計						189		
												合計							189	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	公表の方法
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ 潟上市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与するため、計画的かつ効率的に下水道を整備することで、下水道処理人口普及率の目標を達成した。（下水道処理人口普及率が2.3%増加）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本計画においては、定量的指標はすべて達成することが出来た。 ・ 今後は、人口減少社会の到来等社会経済情勢の変化を踏まえた適切な污水処理計画に基づき、引き続き計画的かつ効率的に污水整備を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全等、潟上市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与していく。 	

